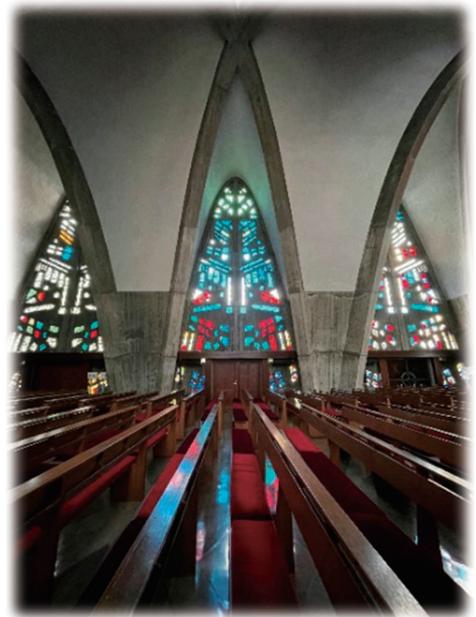
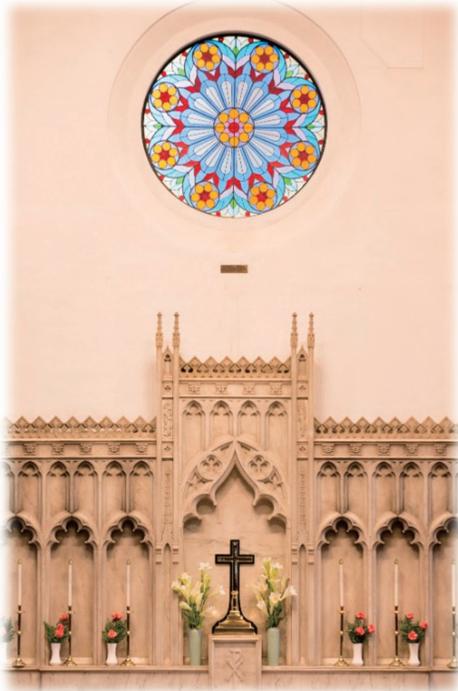


Invitation

Rikkyo University Chapel



2024

Ikebukuro All Saints Chapel
Niiza St. Paul's Chapel

Mission Statement

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。
御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」
(新約聖書ヨハネによる福音書第3章16節)

わたしたち立教大学チャプレンの使命は、学生、教職員、校友など立教大学に連なるすべての人びとに対し、キリストの愛に基づく正義と和解を伝え、それを分かちあうことであると信じます。

したがってわたしたちチャプレンは、立教大学におけるあらゆる機会を通して、すべての人は何ものにも心を束縛されない自由を謳歌する人生に招かれているという事実を伝え、その希望を証します。

わたしたちチャプレンは、知識や専門的な訓練だけでは得ることのできない人間本来の品性を養う機会を提供する責任があると考えます。それは、ひとつの国家やイデオロギーに従属し、その結果として、少数者を支配者に服従させる行為に加担してきた過去のあやまちを懺悔する、わたしたち一人ひとりの責任ある応答でもあるからです。

したがってわたしたちは、以下のことを、日常の礼拝と人格的な交わりを通して伝え、自ら証し、またキャンパスにおけるあらゆる働きの中で展開します。それは、すべての人の人生における「学び」が自己実現のためだけでなく、国境を超えて広く社会に奉仕するためのものであると信じるからです。

1. すべてのいのちは大切にされなければならないこと
2. すべての人は、平等に分かち合われるために与えられた数々の恵み、地球上の資源を搾取・乱用しない責任を持っていること
3. すべての人は、互いの違いを尊重し、それを豊かさとして受けとめあうことにより、共に生き、また活かしあうことが実現すること
4. 以上の事柄はキリスト教信仰から発する根源的なメッセージであり、希望であること

2024年 立教大学チャプレン

立教が大切にしているもの、そしてチャペル Chapel Message

この春、新入生となられた、みなさん。立教大学へのご入学、おめでとうございます。
新しく、立教の学生となられたみなさんを心から歓迎いたします。

立教大学は、周知のようにキリスト教信仰に基をおく教育機関です。
しかし、本学が大切にしているのは、宗教としてのキリスト教ではなく、
キリスト(救い主)と呼ばれたイエスという人の「生き方」です。

立教大学の建学の理念も、教育的な営為も、
すべては、このイエスの生き方に帰結するといえます。
その意味で、立教大学は「イエス主義」の大学といえるでしょう。

イエスの生き方はとてもシンプルで素朴です。
イエスは、何ができるとか、何ができないとかではなくて、
その人がそこに存在することをこそ「価値」としました。
人の存在と価値を分離しなかったのです。

またイエスは、誰のことも決して排除しませんでした。
イエスは、つねに対話的な姿勢を崩さず、関わりを手放しませんでした。
そうした生き方をイエスがその生涯を通して貫徹したことは、「聖書」が証ししています。

イエスの生き方…… それは「人を大切にする」ということ、
そして、人の存在に対して、見て見ぬふりをしない、ということです。
立教は、イエスがその生涯を貫いて教えた、この「生き方」の上に立てられた大学です。
そして、そこに立教の教養教育の基礎、すべての教育的営為が置かれています。

池袋・新座の両キャンパスにある、ふたつのチャペルは、
そうしたイエスの生き方が想起される場です。
イエス・キリストの生き方につながる……。
立教の建学の精神につながる……。
自分自身につながる……。他者につながる……。
他者につながって、自分になる、自分になっていく
その大切さを想う場が、このチャペルです。
チャペルは、誰でも入ってきてよいところです。
チャペルは、誰か特別な人のための場所ではなく、
みなさん一人ひとりに開かれた場所です。

1

チャペルの活動

Chapel Activities

礼拝 Regular Prayer and Worship

立教大学で行われる礼拝は、新しい価値観に触れて、自分の心に静かに向き合い、人生や日常を振り返り、そこに集う人びとと共に、明日への希望を抱くひとときでもあります。

チャペルで行われる礼拝には、聖書などを準備する必要はありません。池袋・新座それぞれのチャペルで行われる次の礼拝には、どなたでも自由に参加できます。

■池袋キャンパス

立教学院諸聖徒礼拝堂

Ikebukuro Campus All Saints Chapel

朝の祈り Morning Prayer (8:20~8:40 授業期間中)

月~土曜日：チャプレンの聖務時禱として毎朝行われる礼拝です。

昼の祈り Noonday Prayer (12:50~13:10 授業期間中)

月曜日：チャプレンによる講話

水曜日：「学生は語る」 在校生がそれぞれの経験を語ります。

木曜日：「歌による昼の祈り」 聖歌隊の歌声に合わせて祈ります。

月・水曜日のみオーガニスト・ギルドが奏楽奉仕します。

夕の祈り Evening Prayer (17:45~18:45 授業期間中)

金曜日：英国国教会の伝統を守り、毎週夕方に行われる唱詠礼拝です。

聖歌隊の美しい歌声やハンドベルの音色とともに、祈りがさざげられます。

主日礼拝(日曜礼拝) Sunday Service (7:00、10:00 通年)

日曜日：卒業生や地域の信徒の方とともに礼拝(聖餐式)を毎週行っています。

聖歌隊、オルガンとハンドベルの奏楽奉仕、祭壇奉仕は学生キリスト教団体が担います。9時から、日曜学校さゆり会がこども礼拝を行っています。



昼の祈り「学生は語る」



歌による昼の祈り(聖歌隊の奉唱)



歌による夕の祈り(ハンドベルクワイアの奏楽)

昼の祈り Noonday Prayer (12:50~13:10 授業期間中)

火、木曜日：チャプレンによる聖書や聖歌についてのお話を聞き、祈り、聖歌を歌います。

学生や教職員によるお話や、学生団体が奉仕する日もあります。

主日礼拝(日曜礼拝) Sunday Service (11:00)

日曜日：立教新座中学校・高等学校の開校期間中に卒業生や地域の信徒の方と共に礼拝(聖餐式)を行っています。



昼の祈り (オーガニスト・ギルドの奏楽)



新座クリスマス実行委員会結団式



結婚式

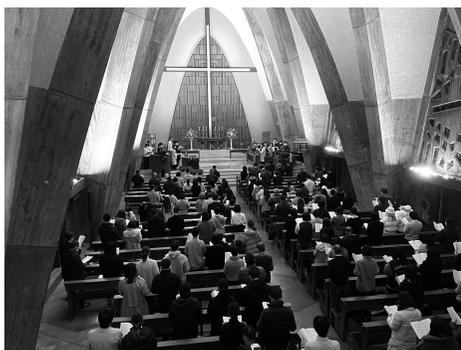
池袋チャペルでは、日曜日午後に結婚式をお受けしています。新郎・新婦のどちらかの方が本学院(小学校、中学・高校、大学・大学院)の卒業生・修生であれば、日曜日の礼拝出席、結婚オリエンテーションなどを経て挙式できます。結婚式では学生キリスト教団体がチャプレンの司式補助・奏楽等を担います。詳細はチャペルホームページをご覧ください。



特別礼拝 Christmas Eve and Other Worship Services

皆さんが参加できる礼拝の機会はたくさんあります。

「クリスマス・イブ礼拝」や「東日本大震災追悼礼拝」、「ウィリアムズ主教記念日礼拝」、「卒業礼拝」などの礼拝、クラブ・サークルの合宿出発礼拝、体育会各部のユニフォーム祝福・推戴式、役員任命式などの学生のみなさんの要望による礼拝も1年を通じ多数行われています。



クリスマス・イブ礼拝



体育会ユニフォーム祝福・推戴式



創立記念感謝礼拝



礼拝奉仕（アコライト・ギルド）

チャプレン室主催の企画・集いなど Bible Study and Other Gatherings

日頃の学生生活の中でふと疑問に感じたことや、考えたことをチャプレンに聞いたり尋ねたりすることができる「聖書に学ぶ会」など、各チャプレンが主催する企画・集いが行われています。ひとりでも、また友達と一緒に、また途中からの参加や一回だけの参加も歓迎します。気が向いた時だけでの参加でもかまいません。気軽にチャプレン室をお訪ねください。

詳細は掲示やホームページをご確認ください。 ※いずれも大学授業期間中の中みの開催です。

チャプレンが関わる授業 Chaplains offer Academic Courses

全学共通科目総合系科目(学びの精神)「大学生の学び・社会で学ぶこと」

担 当：中川 英樹

開講期：春学期 金曜・1時限(池袋)

内 容：大学での学習が、社会の現実を理解し、また課題を発見するための基礎であることを学びます。また課題を解決するために、社会の課題に積極的に関わり、活動する視点と態度を修得することを目標とします。とくにキリスト教(聖公会)のアプローチ(視座)を通して、倫理的に、現代社会の現実課題を見つめていきます。またディスカッションなどの機会を多く持ち、他者の声に聴くと共に、自らの想いの意識化と言葉化を試みつつ、他者・社会の中に生きる一人の「個」としての在り方を探求することを内容とします。

全学共通科目総合系科目(多彩な学び主題別科目)「International Humanities 2」

担 当：トーマス・プラント

開講期：春学期 金曜・2時限(池袋)

テーマ：An Introduction to Western Thought

内 容：現在の欧米の考え方のルーツは何でしょうか?プラトンと旧約聖書を始めとして、現在までの西洋の思想の筋を紹介します。講義は英語で行われています。

チャプレンからのメッセージ「今週のことば」や礼拝、コンサートに関する情報をホームページやチャペル公式 X(旧 Twitter)でお知らせしています。ぜひご覧ください。

★チャペル公式 X(旧 Twitter)

https://twitter.com/Rikkyo_Chapel



★チャペルホームページ

大学公式ホームページ内

<https://www.rikkyo.ac.jp/about/introduction/chapel/>



Rikkyo V-Campus SPIRIT 内

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/chapel/SitePages/index.aspx>



チャペルキャンプ Chapel offers encounters and field learning

教室やキャンパスから外へ出て、生きた現実と直接触れる経験を通じ、学びを深めるプログラムです。キャンプ参加者とのかかわりやそこに生きている人々との共同生活を通じ、自己発見・他者理解を深め、聖書が伝えるメッセージを体験の中から学びます。

奥中山ワークキャンプ Work Camp in Okunakayama, Iwate

- ◇場 所 岩手県 知的しょうがい者施設「小さき群の里」
- ◇期 間 9月上旬の6泊7日(現地解散)
- ◇概 要 施設での労働奉仕、参加者同士の話し合いを通じて、しょうがい者への理解を深めると共に、自己理解、他者理解の深化を目指す。
- ◇募集人数 15名
- ◇参加費 約30,000円
- ◇募集受付 6月上旬

「また奥中山に行きたい!」キャンプ参加者が皆そう思うくらい奥中山は本当に素敵なところですよ。

パン・ジャムが美味しい!景色が綺麗!一度見てしまったら絶対に忘れられない満点の星空!そして、何よりも人を感じられる場所。奥中山ワークキャンプ

を漢字一文字で表すと、私は『人』という字を思い浮かべます。キャンプのメンバー、里の職員さん、そして利用者さんと出会い、人と対話することを学びます。気付かなかった人の気持ち、知らなかった新しい自分を見つけられるキャンプだと思います。

(参加者の感想より)



榛名ボランティアキャンプ Volunteer Activities in Haruna, Gunma

- ◇場 所 群馬県 社会福祉法人 新生会
- ◇期 間 8月下旬の4泊5日
- ◇概 要 ボランティアマインドと高齢者介護の基礎を体験的に学ぶ。高齢者との出会いを通して「生きること・いのち」について考える。
- ◇募集人数 15名
- ◇参加費 約20,000円
- ◇募集受付 6月上旬

先進的な総合的高齢者福祉施設「新生会」で、各施設の事に携わりながら高齢者介護の基礎を体験し、自己と他者との出会いを通して「生きること・いのち」について考えます。



コンサート Chapel Concerts

教会音楽を中心とした立教ならではのコンサートが数多く予定されています。どのコンサートもすべて入場無料です。チャペルならではのゆったりとした時間をお楽しみください。

※詳細はホームページなどでご確認ください。

チャペルコンサート

チャペルでの演奏を多くの方に楽しんでいただこうと企画されているコンサートです。荘厳なパイプオルガンの調べは、私たちを数々の名曲との出会いに誘ってくれます。

2024年度は次のパイプオルガンによるコンサートを予定しています。

◇池袋チャペル 諸聖徒礼拝堂

高橋 博子（新宿文化センター専属オルガニスト）

遠藤 陽平（立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊・聖歌隊長補佐）

トーマス・チャールズ・マーシャル（ダブリン セントアン教会オルガニスト、音楽監督）

◇新座チャペル 聖パウロ礼拝堂

伊藤 純子（神戸松蔭女子学院大学オルガン奏楽指導者）

佐藤 雅枝（立教新座中学校・高等学校オルガニスト）

マーク・フィツェ（ベルン聖霊教会オルガニスト）



学生キリスト教団体主催コンサート

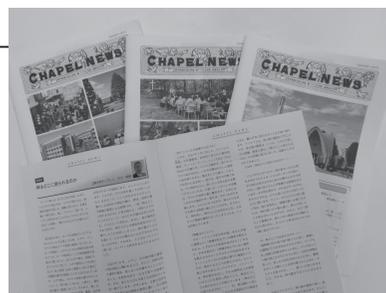
その他にも、チャペルで活動する学生キリスト教団体が、それぞれコンサートなどの催しを行っています。学生団体のホームページや掲示板などで案内していますので、ぜひチャペルへお越しください。

チャペルからのお知らせ・広報物など Information

礼拝やコンサートなどの情報は、学内掲示板やホームページをはじめ、広報誌やちらしを通じてみなさんにお知らせしています。広報誌やちらしは、チャペルおよびチャペル事務室周辺に常時設置していますので、どうぞご自由にお持ちください。

■チャペルニュース(年5回発行)

1951年に創刊された立教学院チャペルの広報誌です。チャプレンをはじめとして、聖公会関係者・教職員・学生・信徒・卒業生などのさまざまな執筆者が、立教学院に連なる各校のニュースと福音的な内容を掲載しています。



■チャペル通信(毎月上旬発行(2・8・9月は除く))

その月にチャペルで予定している礼拝やコンサートなどをお知らせしています。授業期間中の毎月上旬に発行。「今月、チャペルでは何をやっているの?」そんな時は、『チャペル通信』で日時などをチェックしてみてください。



■はじめて礼拝に来られた方へ

礼拝に出てみたいけれどちょっと不安…。そんな心配は不要です。このミニ冊子では、礼拝のおもな流れや所作などを写真付きで簡単に紹介しています。チャペル前に常時設置してありますので、礼拝に来たときでも事前にも、興味のある方はどうぞご自由にお持ちください。



■ホームページ [https://spirit.rikkyo.ac.jp/chapel/SitePages/index.aspx]

トップページの「お知らせ」には、コンサートや講演会の開催情報、チャプレン室が主催する立教キャンプの募集案内などを掲載します。また、聖書の言葉をテーマにチャプレンがそれぞれの視点で語る「チャプレンからの今週の言葉」は、授業期間中の毎週月曜日に更新されます。その他、チャペルや学生キリスト教団体の活動に関する情報が満載です。

■その他

チャペルコンサートや、学生団体が出演するコンサートなどのちらしを随時設置しているほか、礼拝の案内は学内の掲示板でもお知らせしています。また、『Rikkyo University Chapel』(三つ折りのパンフレット)も常時配布しています。

2

チャペルの働き人とスタッフ

Chaplains and Staff

学生一人ひとりが、自己と向き合い、他者と互いにつながり合える関係に生きるためにそのために働いているのが、チャプレンたちです。

キリスト教系の学校や病院の多くには、「チャペル / 礼拝堂」と呼ばれる場所があります。そして、そうしたチャペルで働く、キリスト教の牧師たちのことを「チャプレン」といいます。入学して、生まれてはじめて、キリスト教の牧師を見た、という人もいるかもしれません。チャペルが在ること、そして、チャプレンが居ること……

それは、立教大学の特徴のひとつでもあります。

現在、立教大学では5名のチャプレンたちが働いています。

チャプレンの仕事は、マラソンの「伴走者」のように、いつも、傍らに寄り添い続け、「頑張れる」とときには、背中を押し、「疲れた」とときに、休もうと声をかけ、「痛み」を覚えたときには、その痛みが引くコトを待ち、あるいは手当てをし、「走れない」と大きな決断をするときには、共に立ち止まり……

そうやって、一緒に悩み、考える、立ち往生する存在がチャプレンです。

どうぞ、チャプレンたちのコトを信頼してください。

ひろた かついち
広田 勝一

チャプレン長



The Right Rev. Zerubbabel Katsuichi Hirota
Senior Chaplain

日本聖公会前北関東教区主教、前立教学院院長
2021年4月より本学院・大学チャプレン長

チャプレン長室：池袋キャンパス・チャペル会館 3F
チャプレン室 1

なかがわ ひでき
中川 英樹

チャプレン



The Rev. Nicholas Hideki Nakagawa
Chaplain

日本聖公会東京教区司祭
2014年4月より本学チャプレン

チャプレン室：池袋キャンパス・チャペル会館 3F
チャプレン室 4

トーマス・プラント チャプレン



The Rev. Dr Thomas Plant
Chaplain

日本聖公会東京教区司祭
2021年4月より本学チャプレン

チャプレン室：池袋キャンパス・チャペル会館 3F
チャプレン室 3

なにわ ともひさ
浪花 朋久 チャプレン



The Rev. Sebastian Tomohisa Naniwa
Chaplain

日本聖公会神戸教区司祭
2022年4月より本学チャプレン

チャプレン室：池袋キャンパス・チャペル会館 3F
チャプレン室 2

さいとう てつ
斎藤 徹 チャプレン



The Rev. David Tetsu Saito
Chaplain

日本聖公会北関東教区司祭
2012年4月より本学非常勤チャプレン

チャプレン室：新座キャンパス・チャペル会館
第2チャプレン室

立教大学は C.M. ウィリアムズによって創設されましたが、このウィリアムズ主教が「聖公会」(The Anglican Church / Episcopal Church)というキリスト教の一教派の宣教師であったため、本学は「聖公会」の流れを汲む大学であり、今日に至るまで日本にある「聖公会」(The Anglican Church in Japan / N.S.K.K.)と密接な関係を持っています。

「聖公会」は、歴史的には 16 世紀、英国における宗教改革からはじまった教会で、ローマ・カトリック教会の伝統とプロテスタント教会の精神(宗教改革の精神)を併せ持つ教会といわれ、世界三大キリスト教派の一つです。そして世界各国の「聖公会」が相互につながりを持ち、アングリカン・コミュニオン(Anglican Communion)を形成しています。

ちなみに立教チャペルは、「日本聖公会東京教区立教学院諸聖徒礼拝堂」(池袋)、「日本聖公会北関東教区立教学院聖パウロ礼拝堂」(新座)がその正式名称であり、それぞれの教区にある「聖公会」の教会・礼拝堂の一つです。

現在の大学チャプレンも、この「聖公会」から派遣されています。

大学以外にも立教小学校、立教池袋中学校・高等学校、立教新座中学校・高等学校にもチャプレンがあり、それらチャプレンのまとめ役を立教学院・大学チャプレン長がつとめます。

またチャプレン以外にも様々な役割を担うスタッフがいます。



スコット・ショウ Dr Scott Shaw
 Director of Church Music, Chapel Choirmaster
 立教学院教会音楽ディレクター、聖歌隊長
 2002年4月～2023年3月文学部キリスト教学科教授
 2023年4月～同学科特別専任教授着任



さきやま ゆうこ Yuko Sakiyama
 Organist of Rikkyo Gakuin
 2003年4月より立教学院オルガニスト
 国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業後オルガンに転向、聖グレゴリオの家宗
 教音楽研究所本科修了
 1997年スイス・バーゼル音楽院オルガン科コンサートクラス卒

チャプレンは、曜日ごとに交替で池袋キャンパスと新座キャンパスとに勤務しています。チャペルやチャペル会館、そしてチャプレン室はどなたでも訪れることのできる場所です。そしてチャプレンは、みなさんがより豊かなキャンパスライフをおくるためのお手伝いをしたいと願っています。

話をしてみたい、個人的な相談があるなど、いつでも気軽に足を運んでみてください。

<チャプレンの勤務日>

	池袋キャンパス	新座キャンパス
月	広田勝一 浪花朋久 トーマス・プラント	(必要に応じ交替勤務)
火	中川英樹 浪花朋久 (隔週)	浪花朋久 (隔週) 斎藤 徹 (隔週)
水	中川英樹 トーマス・プラント	広田勝一 (隔週) 斎藤 徹
木	広田勝一 中川英樹 浪花朋久	トーマス・プラント 斎藤 徹 (隔週)
金	広田勝一 中川英樹 浪花朋久 トーマス・プラント 斎藤徹	(必要に応じ交替勤務)
土	(交替勤務)	(必要に応じ交替勤務)

3

学生によるチャペル活動—チャペル団体

Student Activities

キャンパスライフを充実したものとするために課外活動は大きな意味を持っていますが、チャペルにある9つの公認団体=チャペル団体（学生キリスト教団体）の活動はそうした課外活動であると同時に、学生がそれぞれの関心に応じて担うことのできる「建学の精神」の実践でもあります。

たとえばチャペルで行われているほとんどの礼拝では、アコライト・ギルドが司式チャプレンの補佐をし、聖歌隊が歌声で、オーガニスト・ギルドやハンドベルクワイアがその演奏で礼拝を支えます。日曜学校さゆり会はチャペルに集う地域の子どもたち（とその礼拝）に奉仕しています。

また、チャペルが学外で行う活動・キャンプや黙想会は他者と新たな自己に出会う豊かな時間ですが、これを日常的な自分たちの活動としているのが B.S.A.、G.F.S.、立教ローバース、アジア寺子屋です。それぞれに、しょうがいと共に生きる方々や自然、異文化との出会いの中で豊かな経験が与えられています。

これら9つの学生キリスト教団体は、ミッションスクールである立教を支える大切な働きでもあるのです。ここからは、チャペル団体の学生がその活動の魅力を伝えていきます。

新入生の皆さんへ Welcome Message

新入生の皆さん、立教大学へのご入学、おめでとうございます。

ここからスタートする大学生としての4年間は様々な人と出会い、多くの経験をすることで、きっと皆さんの人生の中でもかけがえのない時間になると思います。新入生の皆さんの中には、「大学から仲間とともに何か新しい活動をしてみたい。」といった志を抱いている方もいらっしゃると思います。そんな思いを持ちながら、この『Invitation』を手にとったあなたは、ぜひ学生キリスト教団体を覗いてみてください。

学生キリスト教団体とは、チャペルを拠点として活動する9つの公認サークルを指します。異なる魅力をもったこれら9つの団体の中に、きっとあなたに合う団体があることでしょう。運動が好きな人であれば立教ローバースに、楽器や演奏が好きな人であればハンドベルクワイアやオーガニスト・ギルドに、歌うことが好きであれば聖歌隊に、海外に興味があればアジア寺子屋に、ボランティアに興味があれば B.S.A. 第8支部や G.F.S. に、教会奉仕に興味があればアコライト・ギルドに、子どもが好きなら日曜学校さゆり会にどうぞ。

自分の好きなことを追求できること、それも十分に行える環境があることも学生キリスト教団体の大きな強みだと思います。クリスマスイベントや普段の礼拝といった立教大学に入ったからこそできる体験を、学生キリスト教団体のそれぞれの活動を通じて得られるでしょう。ぜひ新しい仲間と一緒に新しい目標のもと、私たちとともにこの学生キリスト教団体で、楽しく有意義な大学生活を築き上げていきましょう。

皆さんを心よりお待ちしております。

学生キリスト教団体 代表委員会『Invitation』担当

立教学院諸聖徒礼拝堂祭壇奉仕者会 (アコライト・ギルド/Acolyte Guild)

アコライト・ギルドはその正式名称を「立教学院諸聖徒礼拝堂祭壇奉仕者會」といい、その名の通り「礼拝での奉仕」が主な活動です。一言で「礼拝での奉仕」と言っても様々な役目があります。例えば、「十字架を持って列を歩く人」、「ろうそくを持って列を歩く人」、「お香を振る人」、「礼拝全体を把握して打ち合わせをする人」など、それぞれが礼拝に必要な役であり、私たちは、あらゆる礼拝においてその役を担います。また、アコライト・ギルドは立教学院唯一の中学・高校・大学一貫の団体です。礼拝というものに直接的に関わることにはなりますが、クリスチャンである必要はありません。少しでも興味を持っていただけたらどんな方でも、歓迎いたします。仲間と共に様々な礼拝で奉仕することにより、アコライトのメンバーは勿論、チャペルを通じて会衆の方々や他の学生キリスト教団体など、多くの人々と関係を築くこともできます。少しでも興味を持たれた方は、どうぞ遠慮なくご連絡ください。お待ちしております。



【代表者】 後藤 稔 kaishita@ml.rikkyo.ac.jp

【顧問】 中川 英樹 チャプレン

【会員数】 9名(大学生3名 高校生2名 中学生4名)



【年間活動予定】

- 4月：復活日礼拝(イースター修養会)
- 5月：聖霊降臨日(ペンテコステ修養会)
- 12月：降誕日礼拝(クリスマス修養会)

【活動内容】

- ・日曜聖餐式奉仕(7時・10時)
- ・早朝聖餐式奉仕 月・水・木曜日(7時)
- ・週一回の定例練習
- ・立教学院の全ての礼拝奉仕

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!私たち立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊は、チャペルで、歌を通じた礼拝奉仕を中心に活動している団体です。礼拝奉仕以外にも、コンサートや演奏会、クリスマスのイルミネーション点灯式など、様々な行事もあります。発声方法、楽譜の読み方など、丁寧な指導を先生や隊員から受けることができ、合唱初心者でも安心して楽しく歌えます!私たちは歌うことが大好きで、信仰・性別・学年・経験を問わず、和気あいあいと活動しています!皆さんも私たちと一緒に、立教の聖歌隊でしか味わえないキャンパスライフを楽しんでみませんか?隊員一同、皆さんの入隊を心よりお待ちしております♪



Instagram



X(旧:Twitter)



YouTube

是非お気軽に足を運んでみてください♪

【代表者】 米川 櫻子 z4000087@rikkyo.ac.jp
 【ホームページ】 <http://www.rikkyo.ne.jp/sgrp/yechoirs/>
 【顧問】 中川 英樹 チャブレン
 【指導教員】 隊長 スコット・ショウ、隊長補佐 遠藤 陽平
 【隊員数】 35名

【年間活動予定】

6月: レインボーコンサート
 9月: 夏合宿, 入隊式
 10月: レクイエム奉唱会、ホームカミングデー
 11月: 学園祭
 12月: Lessons & Carols、クリスマス礼拝
 3月: 春合宿

【主な活動内容】

水曜日: 定例練習
 木曜日: 昼の祈り
 金曜日: 昼練習、夕の祈り
 日曜日: 主日礼拝、定例練習

他にも新歓ハイクをはじめ、親睦を深められる楽しいイベントもあります!



新入生の皆さん、こんにちは。私たち立教大学オーガニスト・ギルドは、池袋・新座両キャンパスにあるチャペルでオルガンを弾き、礼拝の奏楽奉仕をしています。授業期間中、週2日（新座チャペルは週1日）で行われる勉強会では、それぞれが担当する礼拝の聖歌を弾き、皆で歌いコメントを述べ合うことで奏楽技術の向上を図っています。また、学院オルガニストによる個人レッスンでは、オルガン奏法の基礎から音の作り方まで、じっくりと学んでいます。

6月と11月の年2回、オーディションが行われ、合格すると礼拝奏楽をすることができます。年に数回のチャペルでのコンサート、長期休暇中の研修や合宿など、普段の礼拝奏楽以外にもオルガンを演奏する様々なプログラムを実施しています。さらに2025年3月には、パンデミックの影響で中止されていた英国研修を実施する予定です。2013年に池袋キャンパスの諸聖徒礼拝堂にイギリス・ティッケル社のオルガン、2014年には新座キャンパスの聖パウロ礼拝堂にアメリカ・フィスク社のオルガンが、新しく設置されました。私たちは、この2台の素晴らしい楽器を弾くことが許されている唯一の立教生です！立教のチャペルでしか経験することのできない、唯一無二の大学生活を過ごしませんか？

鍵盤楽器の経験者を大募集中です！質問がある方は Instagram や X の DM へ、お気軽に送ってください！

- 【代表者】 齊藤 陽菜子 organ@sgrp.rikkyo.ne.jp
 【ホームページ】 <https://organistguild.wordpress.com/>
 【顧問】 トーマス・プラント チャプレン
 【指導者】 崎山 裕子（立教学院オルガニスト）
 【部員数】 18名
 【年間活動予定】



- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 5月：ランチタイムコンサート、新入生歓迎会 | 11月：SPF・IVY Festa コンサート |
| 6月：春学期オーディション | 秋学期オーディション |
| 7月：新入生入会式 | 12月：クリスマスコンサート |
| 8月：夏研修 | 1月：スタッフ任命式 |
| 10月：ホームカミングデーコンサート | 3月：春研修、卒業コンサート |

【活動内容】

<諸聖徒礼拝堂(池袋チャペル)>

- 勉強会：毎週火曜日、金曜日 12:40-13:10
 レッスン：毎週月曜日、火曜日、金曜日
 礼拝奏楽：昼の祈り、特別礼拝、
 日曜学校さゆり会礼拝、主日礼拝

左から Instagram、池袋 X、新座 X →

<聖パウロ礼拝堂(新座チャペル)>

- 勉強会：毎週水曜日 12:40-13:10
 レッスン：毎週月曜日、水曜日
 礼拝奏楽：昼の祈り、特別礼拝



立教学院諸聖徒礼拝堂ハンドベルクワイア (Handbell Choir)

みなさん、こんにちは。ご入学おめでとうございます。立教学院諸聖徒礼拝堂ハンドベルクワイアです!

私たちはチャペルでの礼拝奉仕を中心に活動する団体です。奉仕だけではなく、年に3回開催するコンサートや、学外での依頼演奏、さらには大学内でのイベントでも幅広く活動しています。



私たちは61本のハンドベルを2セット、また同じ数のハンドチャイムを所持しており、隊員は各々違う音のハンドベルやハンドチャイムを担当します。そのため、全員で心を合わせなければ綺麗な音楽を奏することはできません。一人でも欠けてしまうと演奏できない楽器だからこそ、普段から仲間一人一人を大切に、楽しく演奏しています。「天使の歌声」と称されるハンドベルの音色は、聴く人の心を癒してくれるだけでなく、隊員

同士の繋がりも強めてくれるのです。

立教大学ならではの活動をしてみませんか。音色はもちろん、独特な演奏方法もある魅力のつまったハンドベルと一緒に奏でましょう!性別・学年問わず、未経験者も大歓迎です!

【代表者】 青木 望愛 rikkyohandbell@rikkyo.ac.jp

【顧問】 浪花 朋久 チャプレン

【指導者】 大坪 泰子

【部員数】 22名

【年間活動予定】

6月: サマーコンサート

9月: 合宿

10月: ホームカミングデー

11月: 学園祭、イルミネーション点灯式

12月: クリスマスコンサート、クリスマス礼拝

3月: 卒業コンサート

※1年を通じ週1回の主日礼拝、夕の祈りでの奏楽奉仕、不定期の結婚式奉仕・依頼演奏などがあります。

【活動内容】 練習: 水・金曜日(5限時)、土曜日(午後)、不定期で日曜午前中に礼拝奉仕あり



X (旧 Twitter)



Instagram



HP

私たち日曜学校さゆり会は毎週日曜日に子どもたちと一緒に礼拝を行い、遊ぶサークルです。「さゆり会」という名称は、立教の校章である「ゆり」のもとに子どもたちが集まってくることに由来しています。

さゆり会では、毎週日曜日の朝に立教大学の教会であるチャペルで子どもたちと一緒に礼拝をし、その後に公園やキャンパス



内で遊んだり、工作をしたりするなど、自由に遊びます。そのような普段の活動だけではなく、クリスマスといったキリスト教に関係の深いイベントや、ハイキング、キャンプなどアクティブなイベントを通して子どもたちと交流しています。

またサークル内の雰囲気がとてもよく、優しい人やフレンドリーな人が多いです。さゆり会に入ったら楽しい学生生活を送れます！ 勿論、キリスト教徒でなければならないなんてことはありません！ とにかく子どもが好きな人、子どもと遊びたい人は、ぜひぜひさゆり会を覗いてみてくださいね。お待ちしております！

- 【代表者】 中嶋 麻葉 sayuri@rikkyo.ac.jp
【顧問】 浪花 朋久 チャプレン
【ホームページ】 <https://www2.rikkyo.ac.jp/web/z4000110/>
【会員数】 19名
【年間活動予定】

- 4・5月：新入生歓迎、イースター祝会
- 6月：春ハイキング
- 8月：夏キャンプ
- 9月：夏 STC(大学生のみの合宿)
- 10月：チャペルバザー
- 12月：クリスマス祝会
- 2月：冬 STC(大学生のみの合宿)

【活動内容】

定例活動：毎週日曜日(子ども礼拝、分級活動、ミーティング)

※イベント前には金曜日にミーティングを行うことがあります。



立教大学B.S.A. 第8支部 (Brotherhood of St. Andrew Chapter 8)

B.S.A. 第8支部は、祈祷と奉仕の精神に基づいて活動を行っている聖公会の団体、The Brotherhood of Saint Andrew(聖徒アンデレ同胞会)が前身となった学生ボランティアサークルです。

こう聞くと宗教的な団体に感じるかもしれませんが、あくまで精神に“基づく”活動なので、個人の主義や資格等を問うことは一切ありません。普段の活動としては、日本最古の知的しょうがい者のための社会福祉施設である滝乃川学園(東京都国立市)にて草刈りや清掃等の施設整備のお手伝いや、施設を利用している子供たちに向けて学習支援や休日支援を行うなどしています。

また、長期休暇中には泊りがけのボランティアワークキャンプを行っています。例えば、「どんぐり牧場」(山梨県笛吹市)では、住み込みで働くしょうがい者の方々とともに、建設や植林、小屋の解体作業のような、比較的アクティブなボランティアを行うなど、ちょっとした旅行気分での活動もいくつか行っていました。ゆるくのんびりとした活動の中で、滅多にできない体験ができる、そして自分たちのやりたいことを存分にできるボランティアサークルです。その中で、活動先の方々を始め、同じチャペル団体の友人たち、そしてなにより、同じB.S.A. 第8支部の仲間たちとのつながりを強く実感し、自分自身の成長にもつながる貴重な機会を得られます。

忙しく大変なことも多い世の中ですが、改めて人との繋がりについて考えてみませんか？《世界とつながるボランティア》、それが私たち、B.S.A. 第8支部です。

【代表者】 安藤 未宙 z4000057@rikkyo.ac.jp

【顧問】 浪花 朋久 チャプレン

【部員数】 10名

【年間活動予定】

8・9月：「どんぐり牧場」夏季ボランティアワーク、夏合宿

10月：チャペルバザー

11月：入隊宣誓式、OBOG会

3月：清泉寮青少年キャンプ(有志)

【活動内容】

ミーティング：月1回

定例活動：土曜日または日曜日 滝乃川学園にて(月2回程度)



立教ローバースは、2024年で創設100周年を迎える歴史ある団体です。また、立教大学では学生キリスト教団体(チャペル団体)と同時に山岳関係団体にも所属しているほか、日本ボーイスカウト東京連盟城北地区豊島第8団にも所属する、ボーイスカウト団体です。主に登山、サイクリング、カヌーを中心としたアウトドア活動を行っており、夏には班ごとの日本アルプスへの山行や、北海道でのツーリング等の合宿を開催するなど、主に大自然の中で活動を行っています。

その他にも有志での登山やキャンプ、ボルダリング、スキーなど、幅広く活動を行っています。メンバーのほとんどがアウトドア初心者ですが、ローバースでの活動や勉強会を通して技術や知識を身に付けることで、安全に楽しく活動を行えるよう取り組んでいます。

また、活動における責任感や部員との協調性を育むために、各活動の計画や報告なども学生主体で行っています。



【代表者】 奥成 瑛祐 rikkyo-rovers@rikkyo.ac.jp

【顧問】 中川 英樹 チャプレン

【部員数】 32名 (男17名 女15名)

【活動日】

ミーティング 水 17:00～

トレーニング 水・金 19:15～

【年間活動】

5月：新歓合宿、トレーニング山行1

6月：新座合宿、有志カヌー

8月：トレーニング山行2、夏プロジェクト

11月：秋プロジェクト、100kmハイイク

2月：春プロジェクト

*これらの年間活動は例年の内容です。



G.F.S.(Girls Friendly Society)とは、女性や子供の支援を目的としてイギリスで設立された世界的な団体です。現在に至るまで、社会に存在する様々な問題に対して活動を行っています。

一方、立教大学 G.F.S. は女子学生が入学を認められた 1964 年の約 10 年後に設立され、当初は名前の通り女子ボランティアサークルとして活動していました。今日の社会においては、女性だけでなく男性も社会的に抑圧されているという社会状況に鑑み、男女の壁を取り除き、男性・女性関係なく所属し共に活動しています。

現在は都内の日本聖公会大森聖アグネス教会での子供への学習支援や子ども食堂のボランティア、カトリック豊島教会で炊き出しのボランティアの二つを中心に活動しています。また、東村山市にあるハンセン病資料館を訪問するなどハンセン病に関する学習を定期的に行っています。これらの活動先は大学以外の教会なので、子どもや教会の信徒さんとの様々な出会いがあり、大学以外に自分の居場所ができるところが最大の特長です。

「子供が好き!」「ボランティアをやってみたい!」「ハンセン病って何だろう?」など、少しでも興味のある方! G.F.S. に入って新しいことにチャレンジしてみませんか?皆さんと活動できる日を部員一同楽しみにしています!

【代表者】 中野 遥葵 rikkyo.univ.gfs@gmail.com

【顧問】 トーマス・プラント チャプレン

【部員数】 28 名

【年間活動予定】

4 月：新歓活動

6 月：ハンセン病勉強会

7 月：新入会員宣誓式

9 月：夏合宿

10 月：チャペルバザー(立教大学池袋キャンパス)

12 月：クリスマス礼拝



アジア寺子屋はフィリピン聖公会の協力のもと、ホームステイを中心にしながら現地の人々との交流を行い、相互に成長することを目的としたサークルです。毎年夏休みの約2～3週間を利用してフィリピンに滞在し、キノ州マデラ村ピディサン・バギ集落でのホームステイを行います。

コロナ禍においては、海外への渡航が不可能になってしまったため、国内での活動に力を入れてまいりました。スタディーツアーやボランティア活動、さらにはフィリピンの村の方々とオンライン交流会、名古屋や水俣での合宿などを行いました。

昨年度はコロナ禍後、約4年ぶりとなるフィリピンキャンプを1週間行うことができ、マデラ村との繋がりを取り戻すことができました。キャンプ経験者が1人もいない2023年度隊でしたが、チャプレン、フィリピン聖公会、学生部など各方面から支えていただき、安全に執り行うことができたと感じております。

当団体では、事前、事後学習や学んだことのアウトプットも積極的に行い、メンバー間での意見交換や話し合いを大切にしています。また、サークルを運営していく中でも、メンバー全員の意見を十分に尊重することを前提に、企画を計画し、実行していきます。少人数ならではの良さを活かし、メンバー同士が互いをよく理解し、自己の理解を目指す、そんなサークルです。



【代表者】 木村明依・今村滉希

ajitera@yahoo.co.jp

【顧問】 トーマス・プラント チャプレン

【部員数】 16名

(4年生6名、3年生6名、2年生4名)

【年間活動予定】

4月：新歓活動

5月：新歓合宿(ウェルカムキャンプ)

5～7月：企画アクティビティ・キャンプ準備

6月：前期 OBOG 会

8～9月：フィリピンキャンプ(約2～3週間)

9～10月：報告書作成

11月：後期 OBOG 会

【活動日】

通常：週1回(19:00～21:00)のミーティング
(2023年度までは火曜日に実施、ただし曜日はメンバーの履修状況による)

キャンプ間近：週2回のミーティング

夏休み：2～3週間のフィリピンキャンプ

その他長期休み時期に合宿などの実施予定

【公式サイト・SNS】

X(旧 Twitter)/Instagram…立教大学アジア寺子屋(@ajitera10)

Facebook…@rikkyo.ajitera

ブログ…<http://ajitera10.jugem.jp/>

HP…<https://ajitera10.wixsite.com/website>

クリスマス実行委員会 (Christmas Executive Committee)

<池袋クリスマス実行委員会>

私たち池袋クリスマス実行委員会は、池袋キャンパスにおけるクリスマスイベントを企画・運営する団体です。年間テーマに基づき、イルミネーション点灯式を始め、キャロリングや降誕劇、学内の装飾、コンサート、異文化交流など、様々な企画で「立教らしい温かなクリスマス」をつくりあげます。

池袋クリスマス実行委員会に参加できるのは、学生キリスト教団体に所属している方のみ!あなたも池袋クリ実のメンバーになって、今年のクリスマスと一緒に作りませんか?お待ちしております!

昨年の様子は SNS や、YouTube「立教大学池袋クリスマス実行委員会」で検索!!

【連絡先】 rikkyo-christmas1225@rikkyo.ac.jp

【顧問】 中川 英樹 チャプレン



Instagram



X (旧 Twitter)



HP



<新座クリスマス実行委員会>

私たち新座クリスマス実行委員会は、新座キャンパスにて、クリスマスに向けた様々なイベントの企画・運営を行っています。昨年度は『ユニゾン』を活動テーマに掲げ、「みんな」でひとつになるクリスマスを過ごせるように 1 年間活動して参りました。新座キャンパス学園祭 IVY Festa への参加や数年ぶりに対面での開催が叶ったイベント「クリスマス物語(ストーリー)」など、たくさんの方々のご協力のもと多くのイベントを実施いたしました。

新座クリスマス実行委員会は学生キリスト教団体に所属していなくても入会できます!私たちと一緒に素敵なクリスマスイベントの企画・運営をしましょう♪

【顧問】 斎藤 徹 チャプレン



← X (旧 Twitter)

↓ Instagram



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます!私たちメサイア実行委員会は、毎年 12 月に開催するメサイア演奏会を運営する団体です。



ヘンデルの作曲によるオラトリオである「メサイア」は、イエス・キリストの誕生から受難、復活までの生涯を表した一大作品です。プロの指揮者と声楽家をお招きし、立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊、立教大学グリークラブ、立教大学交響楽団の学内の音楽 3 団体に、合唱団体 OBOG を加えた演奏者が手を取り合って、メサイア演奏会を毎年つくり上げています。

私たち音楽 3 団体の学生が中心となって活動しているメサイア実行委員会は、立教大学のクリスマスの恒例行事として行われるメサイア演奏会を運営し、その企画から広報、チケット販売にいたるまでを担っています。

2023 年度の第 62 回演奏会は、2020 年から続く新型コロナウイルス感染症による困難な時を乗り越え、2022 年に引き続き、多くの観客の皆様にご来場いただき、盛況のうちに演奏会を終えることが叶い、この歴史あるメサイア演奏会を通し、あらためて音楽が人と人とを繋ぐ力を実感しました。

私たちメサイア実行委員会の一員として伝統の繋ぎ手となり、協力して 2024 年度の第 63 回演奏会を成功に導きましょう。

【ホームページ】 <https://rikkyouniv-messiah.jimdosite.com>

【顧問】 トーマス・プラント チャプレン

私たちが学生キリスト教団体です

「学生キリスト教団体」はチャペルを拠点として活動する以下の9つの公認サークル(チャペル団体)と、クリスマス実行委員会とメサイア実行委員会のことです。

- 1 立教学院諸聖徒礼拝堂祭壇奉仕者會(Acolyte Guild)
- 2 立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊(Choir)
- 3 立教大学オーガニスト・ギルド(Organist Guild)
- 4 立教学院諸聖徒礼拝堂ハンドベルクワイア(Handbell Choir)
- 5 日曜学校さゆり会 (Sunday School "Sayuri-kai")
- 6 立教大学 B.S.A. 第8支部(Brotherhood of St. Andrew Chapter 8)
- 7 立教ローバース(Rikkyo Rovers)
- 8 立教大学 G.F.S.(Girls Friendly Society)
- 9 アジア寺子屋(Asia Terakoya)
- 10 クリスマス実行委員会(池袋・新座)(Christmas Executive Committee)
- 11 メサイア実行委員会(Messiah Committee)

*団体の垣根を超えた交流も盛んに行っています。

代表委員会(D会)の紹介

学生キリスト教団体全体に関わる事項について責任主体となり、チャプレン室事務課や学生部、学内外と連携し、必要に応じて交渉にあたる組織です。代表委員会では、必要に応じた定例会や連絡会を開催し、チャプレン、チャペルや学生部の支援担当職員と情報共有を行っています。

【イベントカレンダー】

チャペル団体に入ったら、所属団体の活動以外にも楽しいイベントが待っています。

春学期

4月～5月

- ・新入生歓迎会
- ・春学期チャペル団体交流会

6月～7月

- ・映画観賞会
- ・春学期スポーツデー

8月～9月

- ・秋学期チャペル団体交流会
- ・秋学期スポーツデー

秋学期

10月～11月

- ・福島訪問 ※東日本大震災の被災地、福島を毎年訪問しています。
- ・映画観賞会
- ・ホームカミングデー ※校友(卒業生)が年1回、池袋キャンパスに集まります。

12月～1月

- ・クリスマスツリー点灯式
※両キャンパスの大きな2本のヒマラヤ杉にイルミネーションが灯ります。
- ・メサイア演奏会
- ・各種クリスマスイベント実施

2月～3月

- ・4年生を送る会・代表委員会(D会)総会
- ・D会合宿 ※新旧年度のメンバーが1年を振り返り、新年度の準備をします。

代表委員会はこれらのイベントに加え、本冊子「Invitation」や「Who's who」という各団体メンバー紹介のための冊子も企画・制作しています。

活動拠点 チャペル会館の紹介

「そもそもチャペルとは・・・？」

学校や病院に付属する礼拝堂のことで、大学の池袋と新座の両キャンパス、そして池袋キャンパスに隣接する立教小学校にあります。私たちチャペル団体は普段、チャペルとチャペル会館を拠点に活動しています。両キャンパスのチャペルとチャペル会館の歴史と施設を紹介します。

【池袋チャペル（諸聖徒礼拝堂）とチャペル会館の歩み】

- 1916年 5月 チャペル定礎式を挙行
- 1919年 5月 チャペルが他の赤レンガ建物群と共に落成、翌年聖別式挙行
- 1925年 11月 チャペルの関東大震災被害修復を完了、感謝礼拝を挙行
- 1954年 12月 学院創立 80 周年記念式典とチャペル会館落成式を挙行
- 2013年 7月 新チャペル会館竣工式を挙行 利用開始

旧チャペル会館は建設当初、「クリスチャン・ハウス」と称され、当時から長く学生キリスト教団体の活動の拠点でした。2013年に生まれ変わった新チャペル会館は、今も私たち 9 団体によるキリスト教活動の拠点です。

【新座チャペル（聖パウロ礼拝堂）とチャペル会館の歩み】

- 1963年 1月 礼拝堂定礎式 聖パウロ礼拝堂と命名
- 1964年 4月 聖パウロ礼拝堂聖別式を挙行
- 1967年 4月 ベルタワー、チャペル会館聖別式を挙行
- 1990年 4月 大学新座キャンパス開設 5 学部による 1 年次 1 日利用を開始
- 1994年 9月 チャペル会館第 2 ホールの増築完了
- 1998年 4月 観光学部、コミュニティ福祉学部開設 チャペルの本格共同利用開始

新座チャペルとチャペル会館は新座中高と大学が共同で利用している施設です。

平日早朝には中高生による礼拝が守られているほか、大学の昼の祈りや体育会各部によるシーズン開始前の祈り、ユニフォーム祝福・推戴式、月例礼拝などが行われています。

また、チャペル会館には新座中高と大学チャプレンの執務室のほか、ホールや事務室があります。礼拝以外でも静かに過ごしたいとき、いつでもこのチャペルにお入りください。

〈池袋チャペル会館〉

エントランスロビー

チャペル会館の正面玄関です。少人数で昼の祈りなどを行うこともあります。



第一会議室

チャペル団体が定例ミーティングやイベントなどで使用します。

厨房(キッチン)

学生キリスト教団体のイベントや主日会衆の愛餐会の準備で使われています。



【1階】

サンクンガーデン

屋外吹き抜けの小庭園で、ベンチでホッとできる空間です。

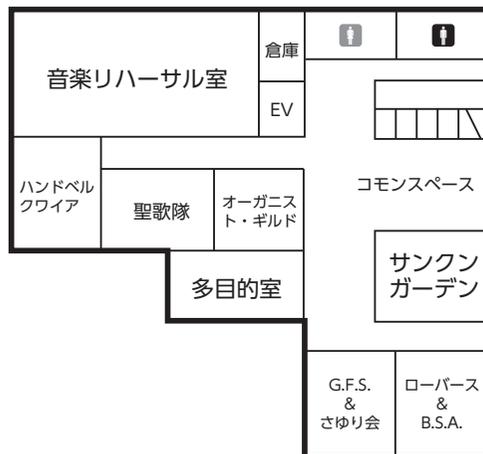
音楽リハーサル室

聖歌隊やハンドベルクワイア、オーガニスト・ギルドなど音楽奉仕団体が使用しています。グランドピアノやオーディオもあり、練習中は美しい歌声や演奏が会館に響き渡ります。



コモンスペース

すべてのチャペル団体の共有スペースで、楽しく談笑したりお喋りする場として使われています。ソファに寝ている人もいたりして、かなり自由な空間です。



【地下1階】

※ 2階にはパイプオルガンを備えた小ホールと会議室のほか聖歌隊隊長と学院オルガニストの執務室があり、3階にはチャプレンの執務室が4室あります。

〈新座チャペル会館〉

ベルタワー

キャンパスのシンボルとなっている地上 31 メートルのタワーで、礼拝の開始時には荘厳な鐘の音がキャンパスや近隣に響きます。

第1会議室

チャペル団体の学生が休み時間やミーティングなどに利用する共同部室的な空間で、練習用オルガンや各団体の資料などが置いてあります。

中庭

ベルタワーを取り巻く五角形の芝生と回廊は、ゆっくり落ち着ける静かな場所。回廊に置かれた木製ベンチは読書にもぴったりの空間です。

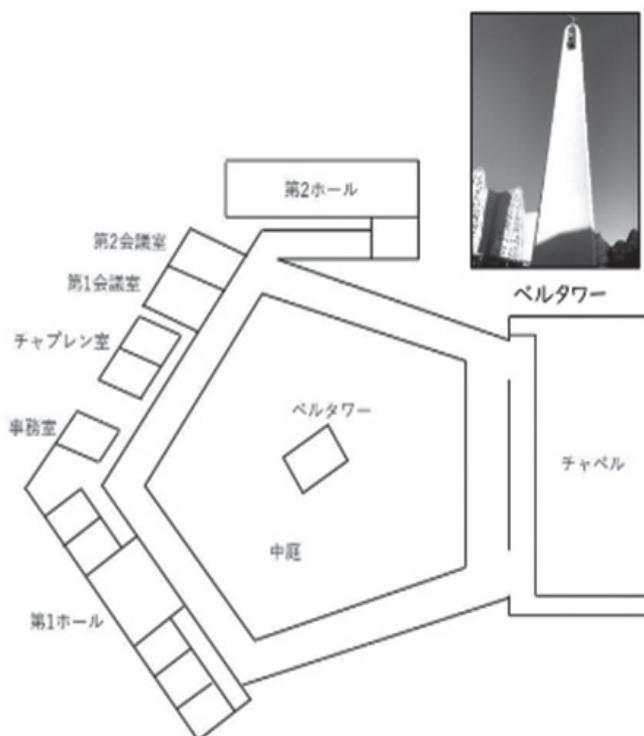
〈新座キャンパス〉



第1会議室



中庭



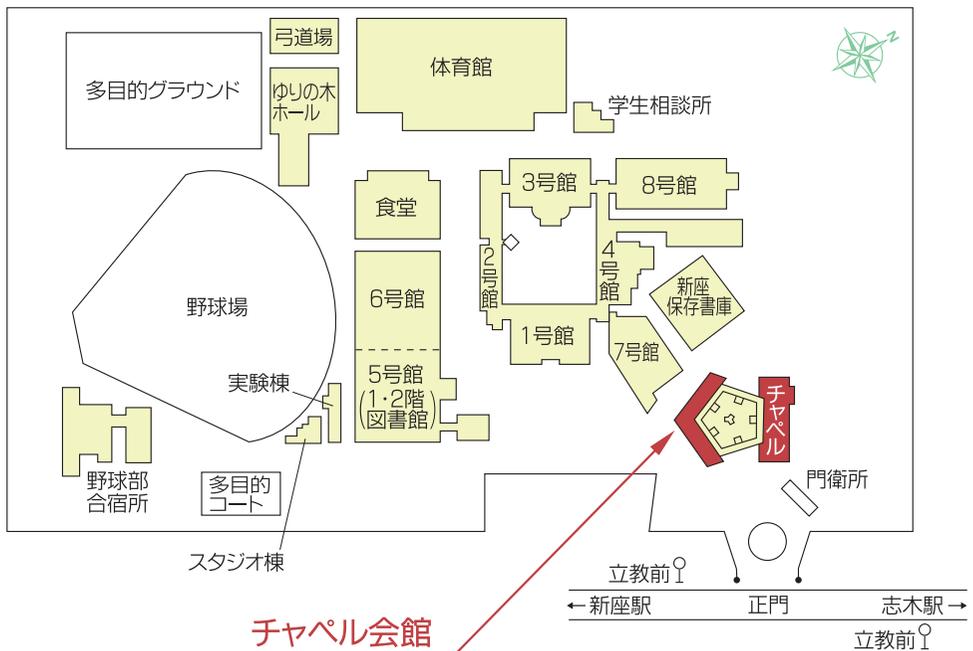
<池袋キャンパス>

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
TEL03-3985-2698/FAX03-3985-4724



<新座キャンパス>

〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26
TEL048-471-6638



発行／立教大学チャプレン室

発行協力／立教大学学生キリスト教団体、立教学院諸聖徒礼拝堂会衆委員会

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/chapel/SitePages/index.aspx>